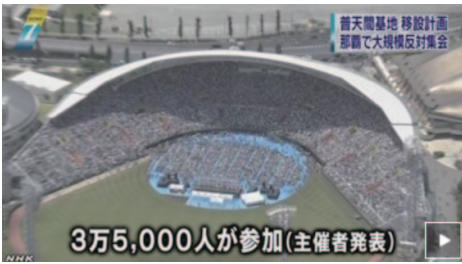




東京で33万人の大集会が開かれたら・・・



NHKのホームページより

去る五月十七日、那覇のスタジアムで「戦後七〇年、止めよう辺野古新基地建設！沖縄県民大会」が開かれ、三万五千人が参加。沖縄県の人口は一四二万人だから参加したのは約二・五%。もし、人口一三四二万人の東京だったら、三三万人の超大集会だ。

基地は強奪された土地

四月五日に菅義偉官房長官との会談で翁長雄志知事は「沖縄県が自ら基地を提供したこ

とはない。県民を収容所に入れて、県民がいない内に、又、県民がいる所は銃剣とブルドーザーで基地に変わった。普天間基地は世界一危険だから、危険性の除去のために『沖縄が負担しろ』『代替案を持つているのか』と云う話をする事自体が日本の政治の墮落ではないか」と述べた。

沖縄に寄り添うべき

沖縄の面積は全国の〇・六%。それなのに基地の七四%が集中。米軍基地が沖縄本島の十八%を占める。

住宅街のすぐ傍に米軍基地がある。いつ墜落事故があるかと気が気で無い。

そうした沖縄県民の心に寄り添うべきではないか？

みなさんはどう思われますか？

五・三憲法集会

横浜みなとみらい臨港パーク
二〇一五年五月



五月三日、横浜のみなどみらい地区、臨港パークで、大江健三郎や、香山リカ、澤地久枝などの呼びかけで「平和」といふのちと人権を！

5・3憲法集会「戦争・原発・貧困・差別を許さない」が開かれた。「戦争立法」など安倍政権による憲法を無視・破壊する「暴走」に共同の力で立ち向かおうというもの。強い日差しが照りつけるなか、ステージ裏も含めて会場からあふれる3万人以上が参加し、「憲法守ろう」との思いを一つにアピールしました。

会場の真向かいには米軍の瑞穂埠頭。ベトナム戦争当時、ベトナムで破壊された戦車が荷揚げされ、相模原兵器廠で修理。再び、ここから積み出された。

風力発電は、その瑞穂埠頭の米軍基地の裏側にある。